



あなたの声を県政に届けます。

亀山市(定数1) いなべ市・員弁郡(定数2) 三重郡(定数2)

 ながた たかひさ 長田 隆尚 新政みえ	 ひ おき まさのぶ 日沖 正信 新政みえ	 みずたに たかし 水谷 隆 自民みらい	 くさの なおと 館 直人 新政みえ	 はっとり とみお 服部 富男 自民みらい
--	---	--	--	---

名張市(定数2) 伊賀市(定数3)

 きたがわ ひろゆき 北川 裕之 新政みえ	 なかもり ひろふみ 中森 博文 自民みらい	 あわの まさひろ 粟野 和博 自民みらい	 いわた たかよし 岩田 隆嘉 自民みらい	 もりの しんじ 森野 真治 新政みえ
---	--	---	---	---

津市(定数7)

 あおき けんじ 青木 謙順 自民みらい	 いまい ともひろ 今井 智広 公明党	 おの きんいち 小野 欽市 自民みらい	 すぎもと ゆや 杉本 熊野 新政みえ
---	--	---	--

松阪市(定数4)

 ごとう けんじ 後藤 健一 新政みえ	 くさの けんじ 笹井 健司 新政みえ	 たけがみ まさと 竹上 真人 自民みらい	 なかじま ゆきひろ 中西 勇 みんなの党
---	---	---	---

尾鷲市・北牟婁郡(定数2) 多気郡(定数2)

 つづつ かつや 津村 衛 新政みえ	 ほし の ゆたか 東 豊 自民みらい	 にしば のぶゆき 西場 信行 自民みらい	 はまい はじめ 濱井 初男 新政みえ
--	---	---	---

熊野市・南牟婁郡(定数2) 度会郡(定数2)

 おおく たかお 大久保 孝栄 鷹山	 まさゆき まさき 藤根 正典 新政みえ	 むらばやし さとし 村林 聡 自民みらい	 よしかわ あらた 吉川 新 新政みえ
--	--	---	---



凡例

- 選挙区
- 写真
- 名前
- 党派

桑名市・桑名郡(定数4)

 かいずみ よしお 貝増 吉郎 自民みらい	 こじま とみこ 小島 智子 新政みえ
---	---

四日市市(定数7)

 みたに つと 三谷 哲央 新政みえ	 やまもと まさる 山本 勝 自民みらい
--	--

鈴鹿市(定数4)

 いしだ なおき 石田 成生 自民みらい	 いながき あきよし 稲垣 昭義 新政みえ	 たなか とまり 田中 智也 新政みえ
---	--	--

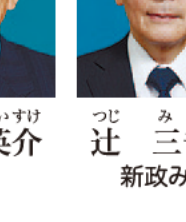
津田 健児 中川 康洋 永田 正巳 水谷 正美

 つだ けんじ 津田 健児 自民みらい	 なかがわ やすひろ 中川 康洋 公明党	 ながた まさみ 永田 正巳 自民みらい	 みずたに まさみ 水谷 正美 新政みえ
---	--	--	--

小林 正人 下野 幸助 彦坂 公之 藤田 宜三

 こばやし まさと 小林 正人 自民みらい	 しもだ こうじ 下野 幸助 新政みえ	 ひこさか ゆきゆき 彦坂 公之 新政みえ	 ふじた よしみ 藤田 宜三 新政みえ
---	---	---	---

伊勢市(定数4)

 おくの えいご 奥野 英介 鷹山	 つじ みおり 辻 三千宣 新政みえ	 なかがわ まさみ 中川 正美 自民みらい	 なかむら しんいち 中村 進一 新政みえ 副議長
---	--	---	--

鳥羽市(定数1) 志摩市(定数2)

 なかむら かずひろ 中村 欣一郎 自民みらい	 なかじま しげのり 中嶋 年規 自民みらい	 やまもと のりかず 山本 教和 自民みらい 議長
---	--	--

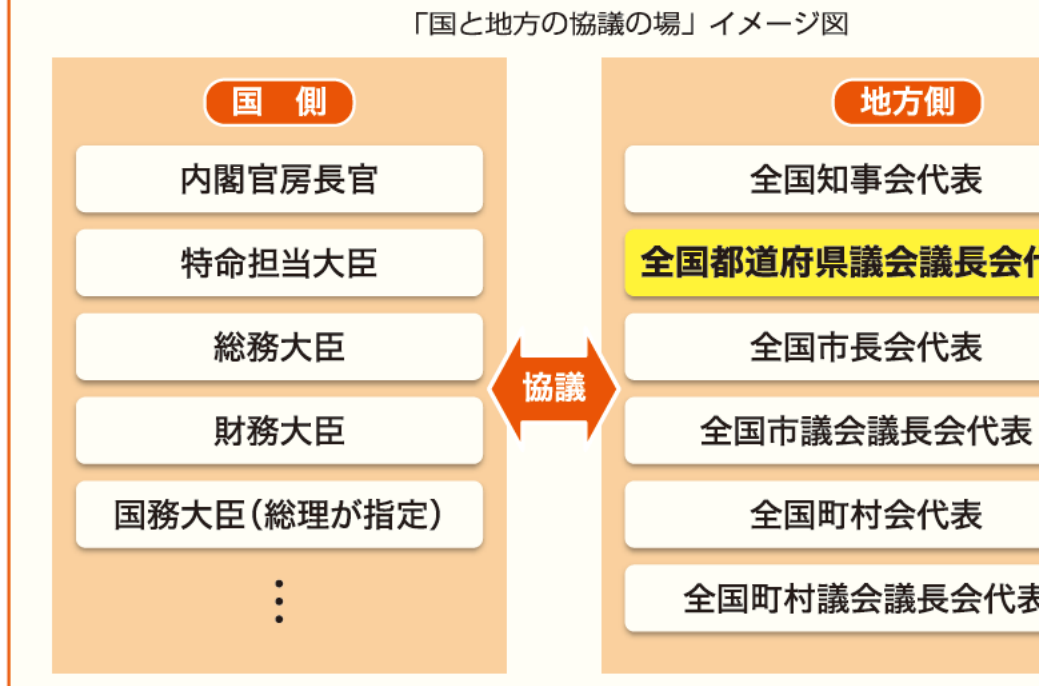
4月の県議会議員選挙で新しい議員が決まりました。県議会議員の選挙区は法律により市・郡を単位とし、三重県には17の選挙区があります。このように、県議会議員は県民全体の代表であるとともに、地域住民の代表でもあります。県議会では、多様な県民の皆さんのご意見を持ち寄り、議会での議論に反映していきます。

党派別議員数

会 派	議 員 数
新政みえ	24人
自民みらい	21人
鷹山(ようざん)	3人
公明党	2人
みんなの党	1人

平成23年7月末日

新議員51名を 選挙区別に紹介します。



※「国と地方の協議の場」は、「国と地方の協議の場」として、国側と地方六団体の代表が地方分権や社会保障など、地方自治に影響の大きい政策について議論を行う場です。2004年に設置されたものの、明確なルールがなかったため、地方側の意見がなかなか国の政策に反映されませんでした。この法律では、合意事項に対する尊重義務や協議内容を国会に報告する規定があり、法制化によって地方の意見が国に届きやすくなりました。山本議長は、こうした協議の場に地方六団体の一員として参加し、地方分権の実現に向け国に直接意見提案をする役割を担います。

山本議長が三重県政初、全国都道府県議会議長会会長に就任

6月17日、東京都で行われた全国都道府県議会議長会臨時総会において、第65代会長に山本教和議長が選出されました。任期は2年間となっており、三重県議会からの会長就任は初めてです。

全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会とならび地方議会の議長の連合組織であり、地方公共団体の首長の連合組織である全国知事会、全国市長会、全国町村会と合わせ地方六団体と呼ばれています。これらの組織は、地方自治に関する事項について、内閣への申し出や国への意見書提出などを通じ、地方の意思を国に伝える役割を担っています。

今年4月、「国と地方の協議の場」に関する法律が成立し、社会保障、経済財政政策など地方自治に影響を及ぼす国の施策について、国と地方が企画段階から協議を行うことになりました。



全国都道府県議会議長会で発言する山本議長